

## 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	32	—	事業名	古戦場桜まつり事業	担当部課	くらし文化部生涯学習課
------	----	---	-----	-----------	------	-------------

基本情報	総合計画	基本方針	4	文化をみがき、人が輝くまち	会計	1	一般会計
		分野別項目	4	文化・芸術に親しむ場と機会を充実する	款	9	教育費
		施策の進め方	3	町固有の伝統文化の継承	項	4	社会教育費
	まちづくり 行程表	フラッグ	1	「つながり」～一人ひとりに役割と居場所があるまち～	目	6	文化財費
		政策分類	1	住民の力を生かした新しい役割分担の仕組みをつくる	大事業	5	古戦場桜まつり事業
	その他(関係法令、要綱等)						
事業開始の背景、経緯等		平成25年の長久手古戦場桜まつりから市民団体による長久手古戦場桜まつり実行委員会の主催として、開催している。					

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 国指定史跡「長久手古戦場」を含む古戦場公園で、来場者が地域の歴史に触れ、交流する場を提供する。また、市民による参加団体で構成する実行委員会が主体的に長久手古戦場桜まつりを開催することで、市民の交流や地域参加を促進し、まつりの活性化をはかる。さらに、広く市の史跡及び観光PRを行う。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 長久手古戦場桜まつりの来場者					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 史跡「長久手古戦場」に、多くの人に訪れてもらう。					
	事業を構成する事務事業	① 古戦場桜まつり事業	現状維持	④			
		②		⑤			
		③		⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	事業費(A)	千円	決算	予算			2,565	2,565
決算						2,512	2,478	
人件費(B)	千円	決算			2,903	4,277		
総コスト(A)+(B)	千円	決算			5,415	6,755		

成果推移	成果指標	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	A 来場者数	人	目標		9,000	8,500	8,500	8,500
実績				8,000	8,000	5,000	8,000	8,000
B		目標						
		実績						
C		目標						
		実績						
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A より多くの方に来場してもらうため、前年度実績からの増加を目標とする。								
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣の実施市町: 日進市(岩崎城春まつり(主催: 日進市商工会))、尾張旭市(城山公園さくらまつり(主催: 尾張旭まつり実行委員会、運営: 尾張旭市観光協会))
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 開催日が晴天だったこともあり、沢山の来場者があったが、目標値には至らなかった。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 魅力あるまつりの企画に注力しているが、開催日の天候などによる来場者数の増減について判断が難しい面がある。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 市民参加による長久手古戦場桜まつり実行委員会の主催(H25年度より移行)により、市民主体で開催している。目標値を目指し、実行委員会でも、史跡地として魅力あるまつりを開催していく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 事務局を生涯学習課で役割を担っているが、今後、事務局の役割も市民団体ができるような状態にする。

# 長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		古戦場桜まつり事業										
番号	①	事務事業名	古戦場桜まつり事業		款	9	項	4	目	6	大	5	中	1
事務事業の期間		事務事業開始年度		平成25年度		終了（予定）年度		—						

## 1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)	長久手古戦場桜まつりに訪れる人と市民に対し、古戦場公園で、市民主体で長久手古戦場桜まつりを実施する。
	意図	(対象をどのような状態にしたいか) 長久手市が誇る史跡「長久手古戦場」のPRのため、多くの人に訪れてもらう。

## 2. コスト推移

項目	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
事業費	千円	予算			2,565	2,565	2,609
		決算			2,512	2,478	

## 3. 活動推移

活動指標	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
実行委員会開催回数	回	目標	4	4	5	5	5
		実績	4	4	5	5	
		目標					
		実績					

## 4. 事務事業を取り巻く環境変化

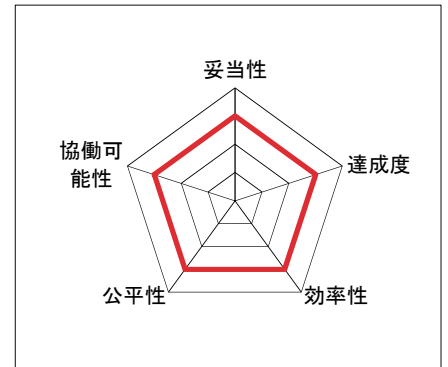
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
------------------------

## 5. 前年度からの改善状況

<参考：前年度の事務事業評価のコメント>
古戦場桜まつり実行委員会において、来場者数を増加できるよう、より魅力あるまつりの開催を検討し、実行委員で役割を分担することで、より効率性を高めてまつりを運営する。
(何をどのような状態に改善したのか)
実行委員会が史跡長久手古戦場の歴史的価値を意識して、立て看板等に家紋を入れるなど、デザインを検討した。

## 6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	3
協働可能性	3



### 【アピールポイント】

(活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど)
開催準備から片付けまで実行委員会がおおむね主体的に、自分事として関わる意識付けができた。

### 【ウィークポイント】

(活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど)
事務局を生涯学習課が担っているが、今後、市民団体のメンバーで担えるように取り組む。

## 7. 今後の方向性

**現状維持**

### 【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
古戦場桜まつり実行委員会において、来場者数を増加できるよう、史跡地として魅力ある長久手古戦場桜まつりの開催を検討し、実行委員で役割を分担することで、市民が自分事として、より主体性を高めてまつりを運営する。